

地質情報展にいがた アンケート集計報告

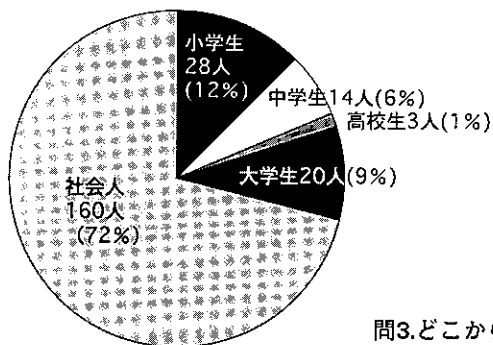
地質情報展事務局 吉田 朋弘¹⁾

「地質情報展にいがた」には、2002年9月14日から16日の3日間に延べ913名の来場者があり、アンケートをお願いしたところ、225人の来場者から貴

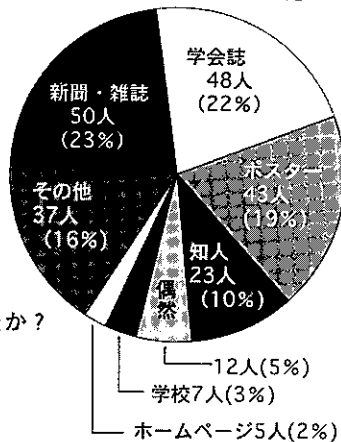
重なご意見をいただくことが出来ました。

ここに集計した結果を報告し、今後の活動に役立てたいと思います。

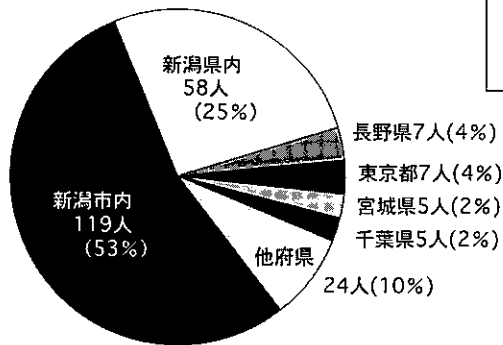
問1.あなたは？



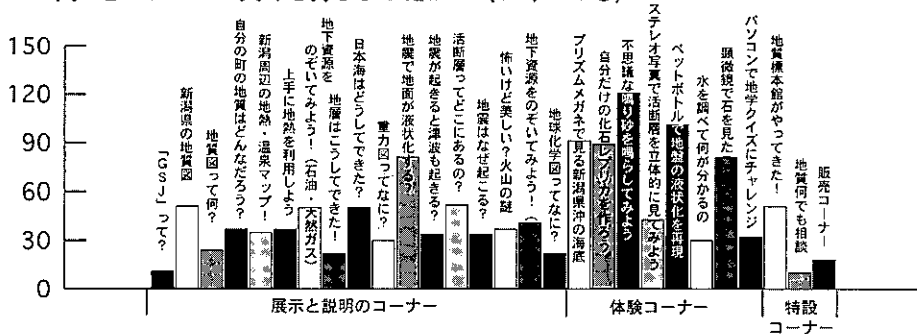
問2.このイベントを何で知りましたか？



問3.どこから来ましたか？



問4.どのテーマに興味を持ちましたか？ (いくつでも)



1) 産総研 地質調査情報部

キーワード：新潟、地質情報展

問5. この情報展で感じたことや今後の展示で希望するテーマなどを自由にお書き下さい。

※アンケートに書かれた意見の一部を掲載しております。

1. イベント全体

色彩豊かで美しい。

時間がいくらあっても足りない位、内容が充実していて面白かった。

子供の体験できるものが多く、とてもよかった。

新潟の人の興味を引くような展示を中心にしているが、それでいて地球科学全般の知識も同時に伝えられるような構成になっている。展示がよく工夫されているのに感心した。毎回新しい工夫をこらしていることに感心いたしております。最初にこの地質図の見方(地質図の色刷見方)を大きくはっきりと解説しないと、素人には一目瞭然とはならない。

2. 接客態度

解説して下さった方が熱心に教えてくれてとても良かった。スタッフの説明がとても丁寧で好感が持てました。

今まで何の興味もなかったけれど、スタッフの方々のお話はおもしろかった。

私の子供みたいな質問にも丁寧に答えてくださったスタッフの方々、ありがとうございます。

疑問に直ぐ回答してくれた事は大変感じが良かった。

3. 感想

思いがけず(ごめんなさい)楽しい展示でした。又楽しみにしています。

年長5歳の娘は、単純に石が好きだったこともありますが、いろんな体験(発見)をさせて頂き、驚きと喜びでいっぱいでした。

初めて見ました。唯々おどろきでした。勉強になりました。大変興味があります。

大変知らないことばかりなので勉強になり、こんな学問をしている人たちがいると知り、ためになりました。(72才女性) 難しそうと思っていたが、身近な問題についての展示が多く、とても楽しかった。

ふだん、地質学に接する機会がないので、ちょっとした勉強になりました。

長い長い歴史を経て、どのように地層が作られ、歴史をひとつひとつを潜ましているのか、更なる興味を展開させていくいい機会を得ました。

偶然入って展示を見せてもらった。これからは少し地質情報があったら耳や眼を止めて見るかも知れません。

このような専門的な展示が一般に見ることが出来とても楽しかったです。

説明をしていただいて100%は「リカイ」でできませんでしたが「キョウミ」を持たせていただきありがとうございました。

興味をもって見せて頂きました。自分たちの足元にある不思議を身近に感じることができました。ぜひ機会がありましたらまた来てみたいです。ありがとうございました。

立派な展示で、さぞ御苦労なことです。参加した人は、より自分の街、新潟に親しみを持つと同時にこのような情報がある事、求めればより深く学ばれることを知ったことでしょう。子供(未来の者)に楽しみが与えられ、うれしいことでした。

4. 要望

火山の写真の無料配布がありましたら、うれしいです。

もう少し、さわれるものを増やして欲しい。

毎年このような展示会を開いて欲しい。隔年でもよい。

地熱発電などエコロジカルなエネルギーについて、もっと研究が進んでほしいと思いました。

鉱物標本をもっと見たいです。

宇宙の地質とかもできるのならやってもらいたいです。

化石特集とかもいいと思います。—これだったら私は絶対来ます。

今度は群馬でもやってください。

地(質)学をもっと一般に普及し、“地”に対するイメージアップを

図るべきと思う、このような展示は非常に良いと思う。

活断層とピンポイント地震についてももっと詳しく知れたかった。

恐竜のことをくわしくしてほしい。

ポスターセッションよりも体験的なコーナーをふやして好奇心より地質に興味を持てるようになると、小学生などももっと楽しめるのでは？

地質は興味ある事でこのような機会を多く作って欲しい。

子供(小学校1年生レベル)にわかりやすくしてほしい。

もっと地質関係の資料展示をしたらどうでしょうか。

パネルの文字がもう少し大きければもっと読みやすかった。

岩石薄片の作り方についてなどというテーマがあっても良かった。

液ジョッカーが教材にほしい。地熱発電所の名前を入れて欲しい。発電力も、新潟地震(1964.6)の発生場所を図に示して欲しい。鉱物標本をもっと。

2ヶ月に1度位日本中で開催すると、GSJの活動を国民にさらに深く理解してもらえんと思います。

もう少し、宣伝して一般の方々にも、もっと触れて見てもらう工夫がほしいと思います。

難しい用語がやや多過ぎる気がします。専門用語を使わずに説明するのは難しいのはわかっていますが…

YOSHIDA Tomohiro(2003): The Questionnaire total report in the geological exhibition of Niigata.

< 受付: 2003年1月10日 >